

諸家所藏參考資料目錄

年

表

索

引

諸家所藏參考資料目錄

年表

一、本目錄は療病院建營の事が愈々具體化した明治四年から醫學學校最後の年即ち明治三十六年迄の本學史關係資料を所藏者別に收載したものである。

一、醫學專門學校以降は資料も尠大に上り繁簡餘程宜しきを得ないと甚だ難観なものになる懼があるので一應除外することとした。

一、本目錄には各分擔執筆者の知悉している範圍のものを蒐めてあり、又創立八十周年記念歴史資料展示會からも二三採用したがなおかなりの脱漏があるかと思ふ。

一、従つて本目錄の完成は將來の事に屬し大方諸賢の訂正追加を期待するものである。

一、川井銀之助及び横田磯が擔當した。

一、本年表の作製に當つては京都府醫學學校一覽(稿本)・京都府立醫科大學一覽(昭和十六年)を底本として八十年史本文を參照し、なお一々校員履歷・京都醫事雜誌・京都醫學會雜誌・校友會雜誌・職員進退錄等について當つてある。

一、繁簡宜しからぬ點が多々あることを恐れている。

一、横田磯及び赤星軍次郎が擔當した。

一、村萬龜子・藤木利子の援助を得た。

索引

一、紙幅の關係で充分事項を載すことが出来なかつた。但し整理はよくしてある筈である。

一、横田磯が擔當した。藤井眞澄の援助を得た。

諸家所藏參考資料目錄

京都府立醫科大學中央圖書館

現在は同學史料室に移管

○療病院建替以前

献納建物由緒書 青蓮院 明治四十二年二月

右建物を鞍馬寺出開張のため貸下願 青蓮院・鞍馬寺 同年四月

三寶院より献金中に發見された贖札貸下願 同年八月

本願寺前大僧正献納建物調 土木掛 及び關係文書 同年十月

大雲院塔中南陽軒を勸諭人集議所に拜借伺 同年十一月

廣隆寺献上建物調 土木掛 同年十二月

岡崎大乘坊献上建物圖 同年十二月

妙法院建物献上書及圖 四年

曼珠院献上建物圖 四年

療病院御建替開業録記 藥物業取締 五年十月

療病院開業布令書(二三二號) 同年十月

療病院開業式 同年十月

以上二册 版本 昭和十二年十二月横地石太郎寄贈

附 勸諭方に關する小松(隆元)の覺書 昭和十年十月

○粟田口療病院時代

「賦金を以てする病院地所は官有地に編入」の達(内務省)及び

關係文書 八年九月

粟田口山中解剖場を療病院(粟田口)建築所へ運送入費及び解剖

所附井戸館積り書 不明

京都市博覽會補助賞牌(醫具出陳に付) 八年

「公私立病院名稱相立届出」の達 九年三月

地誌編纂につき取調文書 十二年五月

相樂郡より病院建設建白書 及び關係文書 十二年

産婆探索書 不明

○廣小路療病院建築關係

上京第拾貳區舊日光宮里坊舊二條正親町邸實測圖 不明

官有地借地料文書 十二年十二月

療病院より借入地所書出 醫學校 同年十二月

土砂持につき各區長へ達 同年九月

講堂建築伺 及び關係文書 十一年五月、十二年一月

産業基金の利子を以て建築費支出に關する文書 十二年六月

療病院大講堂建築入費目論見帳 十二年一月

療病院中堂（註・大講堂）新築目論見帳 十二年五月

療病院大講堂兩脇建物（註・小講堂）武ヶ所入費目論見帳 十二年一月

療病院小講堂新築目論見帳 十二年五月

通廊下武棟新規建設入費目論見帳 十二年十一月、十二月

講堂建築積り書 入札低價 十二年五月

療病院中堂小講堂建築御請書 十二年六月—十三年一月

中堂小講堂建築入費精算帳 十三年八月

建築材料納品帳簿（斷簡數多） 十二年、十三年

診察所・病室建築關係文書（斷簡若干） 十二年、十三年

醫學預科校及び生徒舎建築入費積り書 十二年六月

豫科生徒入舎・本禪寺修繕關係文書 十二年十月—十三年四月

局所解剖場段椅子修繕入費書 十三年二月

御所御建物本府ヨリ送附品目帳 十三年三月

講堂前面及平面圖 十二年

講堂ヨリ診察處エ通廊下 前面圖 同

講堂ヨリ診察處エ通廊下 前面圖 同

講堂ヨリ診察處エ通廊下 前面圖 同

講堂ヨリ生徒寮エ通廊下 同

療病院講堂ヨリ診察處・生徒寮エ通廊下 地繪圖

診察所入口 正面圖

療病院診察所・病室建築地繪圖共四葉

療病院診察所建築側面圖

療病院全體地繪圖 置土實測

傳染病舎 平面圖

その他細部設計圖等多數

以上 十二年、十三年

醫學豫科校生徒寮圖 十二年

療病院平面圖 十三年

京都府醫學校 二百分之一之圖 十五年

京都府醫學校總體建家地所取調書 十五年二月

講堂棟瓦（舊龜岡城天守 既録）

同寄附願 森川喜兵衛 及び關係文書 十三年一月、二月

講堂棟札に關する文書 十三年二月

その他療病院、出張土木掛、土木掛及び本府との往復文書 十二年、十三年

その他療病院、出張土木掛、土木掛及び本府との往復文書 十二年、十三年

その他療病院、出張土木掛、土木掛及び本府との往復文書 十二年、十三年

その他療病院、出張土木掛、土木掛及び本府との往復文書 十二年、十三年

椅子(背に聖上とあり)

同寄附願 下京第十三組 十三年七月

附 講堂棟札 廿七年三月

○療病院移轉開業式

祝辭 十七通

檀村正直 半井澄 萩原三圭 木下熙 山田文友 大村達齋

眞島利民 李家隆彦 百々復太郎 療病院薬局 ポート・シヨ

イベ ゲ・ワグネル ルードルフ・レーマン 大阪病院長高橋

正純 佐々間雲巖 勸諭家中 (小松) 隆元 東京大學醫學部

在留當院貸費生新宮・齋藤・劉・井上

着席順

卒業式に於ける醫學校本科生謝辭

同 獨逸文(桂彦馬)

以上 十三年七月

療病院碑 十三年十二月

○醫學校諸規則 その他學事關係

舍中規則草案 中學規則ヲ取テ編正セシ者 不明

教授法 十四年八月

入學生徒試驗假則 十四年九月

諸家所蔵參考資料目錄

醫學校教則大綱・醫學校試業法要領・醫學校各學科必修細科目

京都府醫學校々則 十六年

同 教則 同

同 試業則 同

同 寄宿舎々則 同

京都府醫學校規則改正案

京都府醫學校規則(草案) 六(内一は前者と相似) 二十八年十月

京都府醫學校規則(草案) 三十年九月

三十四年規則改正ニ付會議ヲ經タル本校講義時間割表

京都府立醫學校規則(草案) 二 三十五年三月

京都府立醫學校規則 同右

京都府立醫學校規則一斑 三十五年

當直醫介補規則 十八年十二月

看護人心得概略 三十二年二月

「地方税を以て設立の公立學校廢置」の達 文部省 十三年四月

「學事年報編纂につき學事現狀取調」の達 文部省 十三年十月

(版本)

府縣立學校設置廢止規則 十四年一月 (版本)

京都府々立學校等職制章程 十四年五月 (版本)

「醫學校卒業生無試驗開業許可」の達 太政官 十五年二月

「右資格を有する醫學校取調」の達 内務省 十五年二月

醫學校通則 文部省 十五年五月

「醫學校の臨床實驗に供すべき病院」の達 文部省 十五年七月

學事實與に關する調査具申方心得 (版本) 十五年十二月

學事獎勵品附與に關する調査具申方心得 (版本) 同

府縣立學校設置廢止規則細目改正 文部省 十六年四月

中學校醫學校農學校商業學校通則並中學校教則大綱(文部省達)

京都府甲第十二號 (版本) 十七年二月

醫術開業試驗取扱手續 内務省 十七年三月

官吏懲戒例(九年四月) 十六年九月府より達

行政官服務紀律(十五年七月) 同

試驗證書臺帳 十四年一月、十五年四月

定期試業及第證書臺帳 十六年十月

第一回理科試業及第證書臺帳 同

定期試業證書狀臺帳 十七年五月

定期試業及第證書臺帳 十七年十月

第二回理科試業及第證書臺帳 同

定期試業及第證書臺帳 十八年五月

定期試業證書狀臺帳 十八年十一月

定期試業證書狀臺帳 十九年五月

定期試業及第證書狀臺帳 二十年十一月

同 二十一年四月

同 二十二年四月

同 二十五年四月

同 二十六年四月

相當學期編入證書臺帳 十六年十二月—二十一年

第十回卒業試業順告表・卒業證書受領證・試驗缺席屆・卒業試問

席次當讞御屆 二十六年

醫學生生徒退學除名ニ關スル書類 三十四年

卒業證(見本刷) 三十五年六月

行幸缺列屆綴 三十五年十一月

死體解剖につき達 内務省 十七年五月

學用患者死亡通知簿 明治二十九年度起

學用患者死亡通知簿 明治三十年四月起

附 解剖體名簿 明治七年以後現在迄 學生課藏

○療病院・醫學校刊行物

京都療病院新聞第一號 五年十一月 療病院

京都療病院日講録 卷之一骨篇 六年七月 療病院記聞掛

日講附録 解剖捷覽 全一册 八年二月 療病院記聞掛

精神病約説 全三册 九年十二月 京都癡狂院藏版

西醫雜報 第一號—第十一號 九年十月—十年八月 京都療病院

(第十二・十三號缺) 三宅宗淳舊藏

養生訓蒙 神戶文哉 全一册 十一年十一月 京都療病院

療病院雜誌 二 第一號—第二十五號 十二年三月—十四年五月

京都療病院 (第二十六・七號缺)

第一號—第二十號 三宅宗淳舊藏

醫事集談 第一號—第二十號 十二年三月—十三年九月 京都醫

事會社 三宅宗淳舊藏

脚氣病論 慕都胥乙邊著 江阪秀三郎・武部隆太郎・半井澄同譯

十七年七月

自明治五年至同十四年京都府立療病院第一次年報 十八年

京都府醫學校一覽 (橋本) 三十四年

京都醫事雜誌 第一號—第二十六號 十八年四月—二十年五月

京都醫學會雜誌 第一號—第一六二號 二十一年一月—三十四年

七月 京都醫學會

校友會雜誌 第一號—第三十一號 三十年一月—三十六年七月

京都府醫學校々友會(後京都府立醫學專門學校、京都府立醫科

大學校友會發行となり、京都府立醫科大學雜誌に發展)

語學師劉度兒夫閑 和譯獨逸辭書 五年

栗生光謙 胎生汎論 二十二年

加門桂太郎 神經系統中樞器圖譜 三十一年五月

ヨンケル舊藏書、別冊集 二

附 星野(元彦)先生診斷學病理總論 全 芝原純一筆記

○校友會關係

明治三十二年一月起 京都府醫學校々友會内圖書館創立費有志寄

贈金通知書綴

明治三十二年一月起 京都府醫學校内圖書館創立費寄贈金有志名

簿並收支簿

明治三十二年二月起 書籍器具購入仕拂簿、購求品領收書綴

明治三十四年一月 圖書館保管書籍原簿

明治三十二年二月創立ヨリ同年八月ニ至ル 京都醫學圖書館圖書

目錄(刊本)

雜記 京都府醫學校々友會 明治三十四年—大正六年

諸請求書綴

水上運動會プログラム

その他校友會關係文書若干

○庶務關係

校員履歷 二十一年一月迄

明治十四年七月ヨリ 地方費元受並支拂差引簿

醫學民費生入費計算帳 十二年五月—七月

民費生諸費計算表 十二年後半年分

醫學自費生學資金受記 十二年七月—十四年四月

明治十三年九月ヨリ 民費生別費受拂證書

明治十四年三月廿四日ヨリ 醫學校請取渡證書(豫科校關係)

療病院雜誌賣捌高調 及び關係文書 十四年及び十五年上半年分

驅黴院、宮津、福知山檢黴所地方郵便勘定書 十六年十月—十二月、十七年一月—三月

療病院診察券 十九年 宇多小路雄席分

十三年十二月三十一日現在 療病院・癩狂院・驅黴院・療病院・種痘館人員給料調、患者數、歲入歲出、器械藥品調

十四年四月療病院各支院人員月給調、雇以下人員月給調

十四年五月末、十二月末職員月給人員調 二

十五年一月—十一月各月人員月給異動調

十五年七月現在職員人員月給調

十五年五月中及び七月中院長に於て處分之件 二

十五年六月中及び七月中癩狂院患者入退表

十六年一月中職員異動調

十六年十二月三十一日現在療病院・驅黴院職員調

十七年十二月末現在職員調

十八年中各月理事報告書

三大節賀表及び參賀名簿 その他關係文書

十五年天長節、十六年新年・紀元節・天長節、十七年新年・紀元節・天長節、十八年新年・紀元節・天長節の分

明治十五年中簿冊增減表

明治十六年中簿冊增減表

明治十七年中簿冊增減表 及び關係文書

明治十一年十二月 施入錄 療病院

明治十二年 癩狂院寄附金錄 出納課(十四年十一月迄)

療病院へ寄附について本府への伺 十三年八月

明治二十一年 寄附金品目録(府費支辨廢止及び新築に付)

明治二十八年現在 器械原簿

明治三十四年二月以降物品渡簿 京都府醫學校

○寫 眞

明石博高肖像

卒業生寫眞 十九年二、二十四年、二十六年、二十七年、二十八

年、二十九年、三十年、三十一年、三十二年、三十三年、三十

四年、三十五年

宮入先生送別會記念 振元會員 二十七年

大日本私立衛生會（醫學校正門） 三十年

その他既詳・未詳若干あり

産婆看護婦卒業生寫眞

京都府文書課

從明治元年至同七年 京都府史 政治部衛生類 第一、二、三

三册

同 政治部勸業類 第一―第八 八册

同 政治部學政類 第一、二、三 三册

同 別部 外國交渉類 第一、二 二册

同 別部 博覽會類

京都府史第二篇 自明治八年至同十一年 政治部衛生類 第一―

第九 九册

同 政治部學政類 第一―第八 八册

同 別部總類 第一―第四 外國交渉類

諸家所藏參考資料目錄

京都府史第三篇 明治十三年 政治部衛生類

同 別部外國交渉類、圖書類、總類

京都府社寺史稿 青蓮院

前田 松苗 大阪市天王寺區北山町五〇

前田松閣自筆外國教師招聘條約書控

外に關係文書二通共 四年十二月

療病院建營に關する布令書 四年十月（木版）

療病院建營資金獻上につき下賜木盃

前田松閣肖像寫眞、十二―三十三年頃及び三十七年撮影 各一

前田松閣寫眞（家族と共に） 明治初年 二

リュードルフ・レーマン肖像寫眞

同娘トニ（四才）寫眞

江馬 務 京都市右京區桂華町二九

療病院入門手札

種痘館醫員連名療病院建營資金獻納願書 四年十一月

江馬權之介宛同獻金請取證 四年十一月

右に對する銀盃下賜狀 六年十二月

江馬權之介日記 五年―十四年 十册

同 療病院當直醫就任及退職辭令 五年十月、六年三月 各一

同 肖像寫眞

附 江馬務著 江馬家と私を語る 前編

江阪 龍男 滋賀縣高島郡青柳村大字青柳

全部の寄贈を受け「淮南文庫」として本學史料室に保管

○寫眞

ヨンケル肖像寫眞 署名あり 九年三月

和裝のヨンケル及び生徒の寫眞 署名あり 九年五月

マンスヘルト肖像寫眞 署名あり 十年七月

シヨイベ肖像寫眞

江阪秀三郎肖像寫眞 高島病院長時代 二十九年

○江阪秀三郎辭令その他

渡忠純から國重正文宛秀三郎療病院入學紹介狀 六年九月

療病院修業中證明書 十二年十一月

療病院醫學校卒業證書 十三年七月

療病院藥局詰見習申付辭令 九年九月

療病院藥局詰申付辭令 九年十一月

府廳溜之間入門札

月給十五圓下附辭令 十四年一月

副當直醫申付辭令 十四年十月

月俸二十五圓下賜辭令 十四年十二月

當直醫申付辭令 十五年十月

月俸四十圓下賜辭令 十六年七月

京都府醫學校二等教諭兼任辭令 十七年九月

療病院當直醫被免辭令 十八年四月

府立醫學校二等教諭被免辭令 同月

府立驅黴院醫員申付辭令 同月

府立驅黴院長申付辭令 十八年六月

月給四十五圓支給辭令 十九年七月

京都驅黴院長被免辭令 二十一年四月

月俸五十圓支給辭令 二十一年十一月

勤務勉勵ニ付慰勞金下賜辭令 十通

在職中功勞に對する慰勞金下賜辭令 二十六年四月

コレラ病流行時勉勵ニツキ賞金下賜辭令 十二年一月

脚氣病論譯述ニツキ慰勞金差遣辭令 十七年八月

東京出張辭令 十六年一月

愛知靜岡神奈川及東京出張辭令 二十二年二月

地方衛生會委員辭令 二十年六月

産婆開業試験委員辭令 二十二年八月

體格検査委員囑託辭令 二十四年九月

江阪玄龍、秀三郎療病院献金受領書 十四年十二月

●書籍及び自筆草稿

臨床須知 版權免許之證 十八年十月

微毒全書印稅

内外科醫術試驗問題

Klinische Beobachtungen: die Krankheiten Japans,

First & Land, von H. R. Sehende, Separatdruck aus Vir-

chow's Archiv, P. 59, 1855.

獨逸慕都骨乙邊氏原著 日本江阪秀三郎・武部隆太郎・半井澄

同譯 脚氣病論 十七年七月

自明治九年至同十九年 京都府立驅黴院第一次年報 二十一年七

月
歇爾曼愛郁保斯篤原撰 江阪秀三郎纂述 香川晋次郎校閱 微毒

全書 春和堂 二十二年六月

草稿類

脚氣病論序文 淨書原稿

學校衛生に關する草稿

諸家所蔵參考資料目錄

京都將來の衛生 草稿及び成稿

赤痢豫防に關する草稿

脚氣病に關する草稿

微毒に關する獨語草稿 二十三年

性病學 淨書原稿 (微毒全書とは無關係)

傳染病菌學一斑 江阪秀三郎纂述 稿本

看護學 江阪秀三郎述 同

看護法 第二起二十一年十二月廿五日終二十二年二月十日

同 始二月十三日

傳染病ハクテリア學 草稿

衛生學 江阪秀三郎述 草稿

非醫藥分業調査報告書草稿 二十五年

醫藥分業論 草稿

府令第九十號ヲ讀ム 草稿

施藥院再興主意

岐阜大震災救護報告書

資料類

腸窒氏斯組分ケ調 十七年—二十一年

入院 明治十九年中京都府立療病院脚氣病患者表

京都監獄の患者及囚人の數 二十年—二十三年

療病院外來患者及脚氣患者數

東山病院患者數 二十一年—二十三年

京都市より提供衛生統計資料(人口、死亡、屠牛、牛羊乳、イン

フルエンザ)患者、傳染病死亡數)

筆寫本類

解剖學 筋・頭部筋

生理階梯 一名からだのからくり

滿氏鼓驗記

機械學的官能

神經幹圖 銅版

歇兒曼氏日耳曼局方 第一號上

同上 第二號上 二

○書簡

半井澄 四通、服部嘉十郎、吉田俊吉、鷹取常任、須川英橘 各一通

吉田俊吉、里見時三、鷹取常任、山田文友、木下熙、小森隆吉、

半井澄寄書 丙申(二十九年)歲晚口號

賀狀 原廣勤、大屋督、市川賢顯、木下熙、須川英橘

○その他

東上日記(原「日記」) 自十六年一月二十三日至三月二日

詩文集、俳句集、その他

附 「淮南詩存」 昭和十二年

青蓮院

青蓮院間取圖(療病院へ献上分を朱で示す)

松山節子

京都市東山區新門前通大和大路東入中之町二三六

療病院教師館玄關に於て教師シヨイベ、半井澄、山田文友等及び

生徒寫眞 十二年頃

療病院講堂北側に於て教師シヨイベ、レーマン、ワグネル、萩原

三圭等及び生徒寫眞 十三年

谷赫也(シヨイベ妻)寫眞

松山節子(シヨイベ遺兒)寫眞 三十五才

シヨイベ肖像寫眞 グライツにて 一九一三年

小石 秀夫 京都市中京區釜座通竹屋町下ル龜屋町

江阪秀三郎譯神戸文哉校 省乙邊氏常用方鑑 全 京都療病院

十二年

西 福 寺

京都市左京區南禪寺草川町八二ノ一

東山天華翁肖像(油繪)

淨土宗西山派禪林寺(永觀堂)

淨土宗西山派本山禪林寺管長肖像(軸)

京極安養寺

東山天華療病院雇入辭令

同 虎列拉豫防盡力賞狀

同 自筆癩狂院詰辭任願

同 自筆癩狂院治療條例 治療を乞ふ順序

私立川越病院

私立京都癩狂院開院式に於る京都府知事北垣國道祝辭

土屋 榮 吉

京都市東山區大和路松原上ル

東山天華自筆臨阿彌陀像

同 法然上人画像

同 眞鸞上人画像

同 竹畫帖

同 歌短冊

川井銀之助

京都市中京區西京中保町五入

青蓮院下長屋門(療病院正門)寫眞

粟田口療病院教室寫眞

療病院工献上之建物御下ケ願 青蓮院 十二年

その他關係文書 十通

療病院入學生徒條則 五年

京都學校事務 七年

中 野 操

大阪市阿倍野區晴明通二丁目二二

療病院開業式 五年

京都療病院新聞 第一、三、四號 五、六年

療病院治療條則 五年

同 生徒條則 同

療病院治療條則 七年

同 生徒條則 同

同 舍則 同

諸家所藏參考資料目錄

京都府醫學校々則 十八年

同 試業則 同

同 寄宿舎々則 同

京都府立療病院治療條則並附錄 同

西京傳新記 第一—第四編

山崎 佐

天覽轉院開院校一件書 療病院 十三年七月

出雲路敬豊 京都市上京區寺町丸太町上ル

京都療病院新聞 第一、二、三號 五、六年

京都新報 第十九號—第二十七號 八部 五年

京都新報 第二、三號 二部 六年

東京大學法學部明治新聞雜誌文庫

京都新聞 第十八號—第六十九號 七二部 五、六年

京都新報 第一號—第六號 六部 五年

武田藥品工業株式會社研究所圖書館

察病入門 寫本 乾々齋文庫舊藏

京都市建設局都市計畫課

山城國上京區第三十一組行願寺門前町外二十一ヶ町地圖 明治十

七年六月 二〇葉

志多半三郎 京都市左京區下鴨梅ノ木町六三

中村(澤井)正勤筆記 武部教諭産科學講義 一 十七年九月

駒井 一雄 滋賀縣栗太郡草津町一〇二三

訂正三版獨逸小文典 獨逸ルードルフレーマン校閱 日本原口隆

造氏著

加門桂太郎述 系統解剖學講義筆記 三册

同志會寫眞 二十八年

陶山 芳彦 京都市上京區小山初音町四八

秋元教諭 婦人科總論

江馬教諭 花柳病學、耳科學一、皮膚病學一

赤座教諭 解剖學四、顯微鏡解剖學一 以上講義筆記

横田 穰

京都府立醫學學校規則 (明治三十五年三月改正)